

SDGs宣言書

株式会社丸鹿
2023年12月11日

当社はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた取組を下記のとおり宣言します。

取組カテゴリ	SDGs達成に向けた重点的な取組テーマ	取り組みの内容	関連が強いSDGsゴール
製品・サービス	品質・安全性 社会課題解決への貢献	<p>インフラ老朽化の社会課題解決に向け、下水道関連事業（足掛金物、鉄蓋、マンホール）においてツインドリル工法、パラボラ工法、EMR工法といった革新的な施工技術に積極果敢に挑戦し、短期間で品質の高い施工を提供します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 宮城県初のEMR工法について、試験施工から本格展開へのフェーズ移行実現 取引先が求める品質管理基準における理論値の80%以内達成（社内目標）を継続実施 ISO9001の適正な運用を継続実施 	
環境	環境への配慮 廃棄物の削減 3Rの促進	<p>廃棄物のリサイクルと適正な処理にかかる法令遵守を徹底するとともに、周辺住民の生活環境を守ることに配慮します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 廃棄物の種類に応じた適正な処理継続 周辺住民の生活環境への配慮として、革新的な新工法の提供による低振動・低騒音、粉塵や臭気の抑制を実現 現場事務所に花壇を設置するなどの環境美化活動の継続実施 	
人権・労働	労働環境の整備 人材育成 健康経営	<p>人材を大切に育成する企業として、革新的な新工法による時短効果等により、「残業が少ない職場」「有給休暇の取得促進」「女性が働きやすい職場」を目指し、職場環境の整備を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> 建設業として先進的な完全週休二日制の実現（年間休日120日） 賃上げへの継続的な取組み 資格取得の勧奨・助成の継続実施 健康経営優良法人認定の新規取得 	

SDGs (Sustainable Development Goals : 持続可能な開発目標) は、持続可能な開発のために国連が定めた国際目標です。2030年までに世界において解決すべき17のゴールを定めています。SDGsは、2030年の未来の「あるべき姿」もしくは私たちが直面している社会課題が、分かりやすく・バランス良く「見える化」されたものであり、企業がその経営や未来の姿を検討する際に役立つツールと言えます。

貧困をなくそう	飢餓をゼロに	全ての人に健康と福祉を	質の高い教育をみんなに	ジェンダー平等の実現	安全な水とトイレを世界中に
エネルギーをみんなにそしてクリーンに	働きがいも経済成長も	産業と技術革新の基盤をつくろう	人や国の不平等をなくそう	住み続けられるまちづくりを	つくる責任 つかう責任
気候変動に具体的な対策を	海の豊かさを守ろう	陸の豊かさも守ろう	平和と公正をすべての人に	パートナリシップで目標を達成しよう	